

スイートコーン*1

(穀類、トウモロコシ、未成熟トウモロコシの登録農薬を使用できる。トウモロコシ(子実)、飼料用トウモロコシの登録農薬は使用不可)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	苗立枯病	にピシウム・リゾクトニヤによる病害	フザリウムによる病害	紋枯病	すす紋病	褐色腐敗病
スターナ水	31		1	3						◎
ベンレート水	1		*b	1			ト			
アフェットFL	7		7	2				◎		
リゾレックス水	14		14	2				◎		
チルト乳25	3		7	2					ト	
トリフミン水	3		7	3					◎	
バリダシン液5	U18		7	3				◎		
オーソサイド水80	M4		*b	1		◎				
ベンレートT水20	1・M3		*a	1	ト					
シグナムWDG	7・11		7	2					◎	

*1:スイートコーン…未成熟トウモロコシ

*a:播種前 *b:播種前(種子処理機による種子粉衣)

ト:「トウモロコシ」での登録

スイートコーン*1

(穀類、トウモロコシ、未成熟トウモロコシの登録農薬を使用できる。トウモロコシ(子実)、飼料用トウモロコシの登録農薬は使用不可)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使用 時期 (日数 ～)	使 用 回 数	ア ブ ラ ム シ 類	カ メ ム シ 類	ア ワ ノ メ イ ガ	ツ マ ジ ロ ク サ ヨ ト ウ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ヨ ト ウ ム シ	ア ワ ヨ ト ウ	ダ イ メ イ チ ユ ウ	オ オ タ バ コ ガ	ネ キ リ ム シ 類	ハ ダ ニ 類
エスマルクDF	11A		*b	-			雑								
ザプリナFL	11A		*b	-			雑								
ジャックポット顆水	11A		*b	-			ト	ト							
ゼンターリ顆水	11A		*b	-									ト		
チューレックス顆水	11A		*b	-			ト	ト							
デルフィン顆水	11A		*b	-				ト					ト		
サブオイル乳	-		1	-											ト
デナポン粒5	1A		21 *d	2								◎			
オルトラン水	1B		7	2	◎		◎								
スミチオン乳	1B		7	4		ト	ト	ト							
ダイアジノン粒5	1B		14 *e	2 1			◎								◎
アグロスリン乳	3A	劇	7	3	ト		ト				ト				
アディオソ乳	3A		14	4	ト		ト								
ガードバイトA粒	3A		*c	4										ト	
トレボン乳	3A		7	4			ト	ト			ト				
アクタラ顆溶	4A		7	2	◎										
アルバリン顆溶	4A		1	3	◎	◎									
スタークル顆溶	4A		1	3	◎	◎									
ダントツ溶	4A		3	3	◎	ア		◎							
モスピラン顆溶	4A	劇	1	3	◎										
トランスフォームFL	4C		1	3	◎										
ビレスコ顆水	4C		1	3	◎										
ディアナSC	5		1	2			◎						◎		
アニキ乳剤	6		1	3				◎	◎				◎		カ
アフーム乳	6		3	2				◎		◎			◎		
コルト顆水	9B		1	3	◎										
コテツFL	13	劇	1	2				ト					ト		ト
バダンSG溶	14	劇	21	2			ト	ト							
バダン粒4	14	劇	7	2			ト								
カスケード乳	15		7	2			◎	◎					◎		
マトリックFL	18		1	3			◎								
カネマイトFL	20B		1	1											◎
アクセルFL	22B		1	3			ト	ト							
フェニックス顆水	28		1	2			ト	ト					ト		
プレバソソFL5	28		1	3			◎	◎					◎		
ベネピアOD	28		1	3	◎		◎	◎					◎		
ヨーバルFL	28		1	3			◎	◎					◎		
ウララDF	29		3	2	◎										
グレーシア乳	30		1	2											◎
プロフレアSC	30		1	3			◎	◎							
ブレオFL	UN		1	2			◎	◎					◎		
フーモン	-		1	-											ト
パーマチオン水	1B・3A	劇	7	4	ト	ト	ト	ト							

*1:スイートコーン…未成熟トウモロコシ

*a:播種前 *b:発生初期(但し収穫前日まで) *c:生育初期

*d:雄穂抽出期～雌穂抽出期(但し収穫21日前まで) *e:出芽時

ア:アカスジカスミカメ ト:「トウモロコシ」での登録

雑:「雑穀類」での登録

スイートコーン

ヤングコーン*1

(スイートコーンの収穫前に欠いた雌穂をヤングコーンとして出荷する場合には、ヤングコーンの収穫終了までは『スイートコーンとヤングコーンの両方に使用可能な農薬』しか使用できないので注意する。)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒 性	使用 時期 (日数)	使 用 回 数	フザ リウ ムに よる 病害	にシ ウム ・リ ゾク トニ 害ア	ア フザ リウ ム・ リゾ ク トニ 害ニ	ア ブ ラ ム シ 類	ア ワ ノ メ イ ガ	ツ マ ジ ロ ク サ ヨ ト ウ	ヨ ト ウ ム シ	オ オ タ バ コ ガ	ネ キ リ ム シ 類	ハ ダ ニ 類
ベンレート水	1		*a	1	野									
オーソサイド水80	M4		*a	1		野								
ベンレートT水20	M3・1		*a	1			野							
エスマルクDF	11A		*b	-							野	野		
サブリーナFL	11A		*b	-							野	野		
ゼンターリ顆水	11A		*b	-							野	野		
デルフィン顆水	11A		*b	-								野		
ダイアジノン粒	1B		*d	1									◎	
ガードバイトA粒	3A		*c	4									◎	
モスピラン顆溶	4A	劇		1 2				◎						
アニキ乳	6			1 3								◎		
アフーム乳	6			1 2						◎	◎			
コルト顆水	9B			1 1				◎						
コテツFL	13	劇		1 2						◎		◎		◎
カネマイトFL	20B			1 1										◎
フェニックス顆水	28			1 2					◎	◎		◎		
グレーシア乳	30			1 1										◎

*1:ヤングコーンに使用可能な農薬のうち、スイートコーンにも使用可能な農薬を示した。

野菜類の他の適用病害虫については「野菜類」の項を参照のこと。

*a:播種前 *b:発生初期(但し収穫前日まで)

*c:生育初期(但し収穫14日前まで) *d:出芽時

野:野菜類での登録

※殺菌剤の処理方法:種子処理機による種子紛衣

スイートコーン*1

(穀類、トウモロコシ、未成熟トウモロコシの登録農薬を使用できる。トウモロコシ(子実)、飼料用トウモロコシの登録農薬は使用不可)

主要病害虫発生消長	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
病	露地 マルチ				—	—	—	—				
害	すす紋病						—	—				
虫	アワノメイガ						—	—	—			
害	アブラムシ類						—	—	—			
	アワヨトウ						—	—	—			

作 型 — : 栽培期 — : 収穫期
 病害虫発生消長 — : 発生期 — : 発生盛期

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
すじ萎縮病	播種期	・早まき栽培、麦間栽培を行わない。	イネ黒条萎縮病と同じ病原ウイルスによっておこる。ヒメトビウナカが媒介する。
苗立枯病	播種前	1. 圃場の排水に留意し、密植をさける。 2. 次の薬剤を処理する。 ベンレートT水和剤20〇* 乾燥種子重量の0.5%粉衣	*トウモロコシで登録
さび病	播種期	・感受性の高い品種はさける。	
	発生時	・まん延が早いので、発病株は胞子が飛散しないうちに、発生場所でただちに処分する。ビニールに包み、太陽熱処理をすると有効。	
すす紋病	生育期	・発病初期に次の薬剤を散布する。 トリフミン水和剤 2000~4000倍	梅雨期及び秋季に気温18℃~20℃で降雨が続くとき多発しやすい。
	収穫後	・罹病残渣を圃場にすき込まない。	
アワノメイガ	生育期	・第2化期幼虫のふ化最盛期(7月下旬~8月上旬)に2回、次の薬剤のいずれかを散布する。 デナボン粒剤5△ 4~6kg/10a	△デナボン粒剤は株の上から葉身・葉鞘に均一にかかるように散粒する。
ヨトウムシ	生育期	・発生を見たら次の薬剤を散布する。 アフアーム乳剤 1000~2000倍	

スイートコーン*1

(穀類、トウモロコシ、未成熟トウモロコシの登録農薬を使用できる。トウモロコシ(子実)、飼料用トウモロコシの登録農薬は使用不可)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
アワヨトウ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アグロスリン乳剤* 1000倍 トレボン乳剤* 1000倍	食葉被害株の中央の筒状部内に黒褐色の虫糞が詰まっており、その虫糞を取り除くと黄褐色のヨトウムシが見つかるので圃場での発生を確認する。 被害が生じる時期は出穂前で、出穂後の被害は少ない。 突発的に多発することがある。 *トウモロコシでの登録
オオタバコガ	生育期	1. 虫糞に注意し、幼虫を見つけたら捕殺する。 2. 発生をみたら次の薬剤を散布する。 アファーム乳剤 1000～2000倍	
その他の病害虫		倒伏細菌病	

*1:スイートコーン…未成熟トウモロコシ